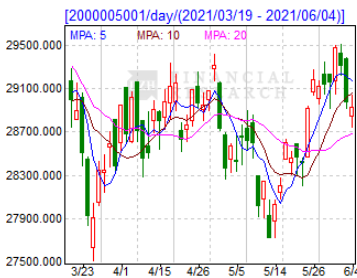


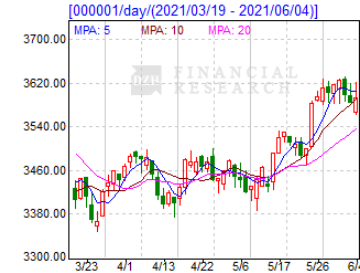


## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,756.39	179.35	0.52	0.66	13.56	30,606.48
NASDAQ	13,814.49	199.98	1.47	0.48	7.19	12,888.28
日経225	28,941.52	-116.59	-0.40	-0.71	5.46	27,444.17
上海総合	3,591.84	7.63	0.21	-0.25	3.42	3,473.07
滬深300 (CSI300)	5,282.28	26.99	0.51	-0.73	1.36	5,211.29
ハンセン	28,918.10	-47.93	-0.17	-0.71	6.20	27,231.13
中国企業	10,805.64	-21.14	-0.20	0.11	0.63	10,738.40

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は0.7%安と3週ぶりに反落、上海総合指数は0.2%安

香港市場ではハンセン指数が週間で0.7%安と3週ぶりに反落した。週前半は中国の産児制限緩和や米財政出動期待を背景に3日続伸と堅調に推移。ハンセン指数は3カ月ぶり高値を付けたが、週後半は週末に米雇用統計の発表を控えるなか慎重姿勢が強まり、3日には節目の29000ポイント割れ。バイデン米政権による中国企業への投資禁止令の拡大も嫌気された。本土市場では上海総合指数が週間で0.2%安と反落。広東省での新型コロナの感染拡大や中国人民銀行による外貨の預金準備率引き上げなどが嫌気された。

### 今週の展望:香港市場はしっかりの展開か、米金融緩和の早期縮小観測が後退

香港市場はしっかりの展開か。先週末の米雇用統計が市場予想を下回ったことで過度のインフレ懸念が和らぎ、米金融緩和の早期縮小観測が後退。米長期金利も先週末に1.5%台まで低下しており、香港市場にとっても追い風となりそうだ。ただ、ハンセン指数が2900ポイントを上回る水準では売りも出やすく、米中の物価統計の発表を控えて慎重姿勢が強まる可能性がある。本土市場はもみ合いか。貿易統計や物価統計、金融統計など重要指標の発表が続き、指標の発表に一喜一憂する値動きとなりそうだ。

## 先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 美团 (03690)	302.20	13.95
2 吉利汽車 (00175)	22.25	13.17
3 瑞声科技 (02018)	51.80	10.33
4 BYD (01211)	191.90	7.99
5 ヘトフヤイ (00857)	3.38	6.62
6 葉明生物技術 (02269)	121.10	5.21
7 万洲国際 (00288)	6.93	3.59
8 小米集団 (01810)	29.55	3.32
9 石薬集団 (01093)	12.02	3.09
10 阿里健康 (00241)	19.66	2.29

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 申洲国際集団 (02313)	189.60	-7.60
2 創科実業 (00669)	135.60	-7.31
3 九龍倉置業地産 (01997)	44.50	-5.32
4 AIAグループ (01299)	97.95	-5.09
5 碧桂園 (02007)	9.39	-5.06
6 信義光能 (00968)	13.10	-4.93
7 ホンコン・チャイカス (00003)	12.42	-4.53
8 HSBC (00005)	48.55	-4.43
9 海底捞国際 (06862)	42.15	-3.99
10 中国平安保険 (02318)	81.80	-3.59

## ▼今週の主なイベント

- 6月9日(水) 【中国】物価統計(5月)
- 6月10日(木) 【米国】CPI(5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆5月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想下回る、米金融緩和の早期縮小観測が後退
- ◆香港の5月の製造業PMIが前月比2.2ポイント上昇の52.5に改善、7年ぶりの高い水準
- ◆中国当局がアント・グループから分離した消費者金融事業の新会社の開業を認可、締め付けの一服に期待

### ▼今週の懸念材料

- ◆バイデン米大統領が米国人による株式投資を禁止する中国企業を59社に拡大する大統領令に署名
- ◆A株市場で今週のロックアップ解除額が今年最大の4700億元、A株流通時価総額の0.7%
- ◆中国政府が人民元の上昇に警戒感、人民元の基準値続落で海外からの資金流入期待が後退する可能性も

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 万洲国際 (00288) : TOBによる自社株買いを実施、7日から取引を再開
- ☆ 海南美蘭国際空港 (00357) : 5月の利用者数が2倍に拡大、航空機発着数は63%増
- ☆ 中国海外発展 (00688) : 5月の不動産販売額が28%増加、販売面積は19%増
- ☆ 世茂集団 (00813) : 5月の不動産販売額が32%増加、販売面積は29%増
- ☆ BYD (01211) : 7日付でハンセン指数構成銘柄に新規採用、資金流入増加に期待
- ☆ 緑城中国 (03900) : 5月の不動産販売額が96%増加、販売面積は2.1倍に拡大
- ◇ 中遠海運港口 (01199) : ハンブルク港コンテナふ頭運営会社の権益取得で交渉
- ★ 越秀地産 (00123) : 5月の不動産販売額が28%減少、販売面積は29%減
- ★ 東風汽車集団 (00489) : 5月の新車販売台数が17%減少、1-5月は37%増
- ★ 雅居樂集団 (03383) : 5月の不動産販売額が27%減少、販売面積も27%減

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。